



内容

- ・夏休みの過ごし方について
- ・夏休み中のお願い

えが お

No.5

R7.7.23 (水) 発行



なつやす

夏休みがはじまります!



夏休みには、自由な時間も多^{おお}く、ついダラダラと過^すごしてしまいがちですが、夏休み期間中^{なつやす きかんちゆう}も、学校^{がっこう}へ通^{かよ}っている時^{とき}と同じように、「早寝・早起き」・「1日3食」・「ゲーム・スマホ・SNS の使い方」
熱中症予防などを意識^{いしき}し、規則正^{きそくただ}しい生活を送^{せいかつ おく}ることが充^{じゆうじつ}実^{なつやす}した夏休みにするポイントです。
 夏休み明け^{なつやす あ}の8月27日^{あがつ にち げんき}、元氣いっぱい^あのみんなに会^あえることを楽^{たの}しみにしています!

～夏休みを元気に過ごすポイント～

- ① 早寝・早起きをする (毎日同じ時間) !
- ② 朝ごはんをしっかりと食べる!
- ③ メディアルールを決めて実践する!
- ④ 歯みがきは、1日3回 (毎食後) !
- ⑤ こまめに水分 (水・お茶) を補給する!
- ⑥ 外に出るときには、帽子をかぶる!

たの
楽しい
なつやす
夏休みを過ごしてね!



おうちの方へ

もう一度!メディアコントロールにおけた『約束事の確認』を!

夏休みは大人の目が届かない、自由な時間が多くなります。休みに入る前に再度、各家庭におけるメディア利用の約束事をお子さんとともに確認してください。

家族で確認してもらいたいこと

- ① 使用時間・場所
- ② アプリやゲームの年齢制限
- ③ 課金について
- ④ 知らない人とのやり取り
- ⑤ やってはいけないこと
- ⑥ ルールが守れなかったときはどうするか

ゲーム機・タブレット端末・スマートフォン等の機器を多くの子が所有している実態があります。さまざまなトラブルに巻き込まれる危険性も心配されるところです。

忘れてはいけないこと!

『子どもは親から借りているという意識』
 『親は買い与えた責任』

※ここでいうメディアとは、ゲームや動画・テレビ視聴、SNS等、学習とは関係ないことでの電子媒体の使用をさします。

① 健康診断結果から受診・治療についてお願い

健康診断実施後、治療・受診が必要だと診断された児童には、「定期健康診断の結果のお知らせ」という用紙を配付しています。現在までの受診状況を確認し、「診断結果通知書」が提出されていない件については、再度「検診結果のお知らせ（治療勧告）」をお渡ししました。

今回は再発行となるため黄色用紙で配付します。早めの受診をお願いします。

なお、現在、受診中のご家庭にも配付しますのでご了承ください。



健康診断の結果から「現在の健康状態では、学習活動に影響が出てくる可能性がある」という診断をされた場合には、治療勧告を出しています。

実際の異常の有無や治療方法等について知るためには、医療機関での診察や検査を受けることが大切になります。そのため、受診が必要な場合は早めの受診をお願いします。早めに治療することで、治療による苦痛や治療期間、費用も抑えられますよ。

② 夏休み中に感染症にかかった場合

夏休み期間中でも出席停止を伴う感染症に罹患した場合、登校許可証及び療養解除届の提出をお願いします。（用紙の提出は学校再開初日提出でよいです）

*療養解除届とは・・・新型コロナウイルス感染症とインフルエンザに限定された様式で保護者が記入し、学校に提出します。

*登校許可証とは・・・新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ以外の学校感染症に罹患した際の様式で主治医より記入してもらい、学校に提出します。

登校許可証、療養解除届ともに荒浜小学校 HP からダウンロードできます。

夏に流行しやすい感染症に要注意！



咽頭結膜炎(プール熱)

高熱(38~40度)が出て、白目が充血したり、目やに、のどの痛みなどの症状が出ます。
→熱は3~4日、目の症状は1週間ほどで治ります。



手足口病

主に手のひらや足の裏、口の中に水疱性の発疹が出ます。口の中の水疱がつぶれると痛みます。
→熱は1~2日、発疹は1週間ほどで治ります。



流行性角結膜炎(はやり目)

目やにが出て、目が充血し、のどの痛みもあります。発熱を伴う場合もあります。
→治るのに2~3週間はかかります。



伝染性膿か疹(とびひ)

虫刺されやあせもなどを掻いたりしてきたキズから細菌が入り、水ぶくれができます。
→感染力が強いので、キズに触らないように、ガーゼなどを当てましょう。

体調の変化を感じた場合は、かかりつけ医にご相談ください。

